

恵の家通信 2022年 2・3月号

福は内！福は家！ 私たちも外へ行きたい！
鬼は外！コロナよ静まれ！



今年も豆の代わりに丸めた紙を鬼に向かって投げてもらいました。利用者の皆さんは優しいので、鬼の面を付けた職員にも物を投げつけるのは気が引けるようでした。鬼が利用者さんお一人お一人に懸命に説明してイベントとして成立していました。「やられたあー。」と鬼の声が聞こえるような写真が撮れました。



2月3日は恵方巻を食べまし!

節分の恵方巻が関東でもすっかり定着しました。恵方巻のお米の量はかなり多いと思いますが、利用者の皆さんもたくさん召し上がってくれました。職員からは「つい食べすぎちゃった。」という声も聞かれました。

今月のケーキは

2月の誕生会のケーキは、利根沼田のコロナの感染の状況も考慮して手作りをしませんでした。

外出もできず、イベントも簡素化してなんだか張り合いのない日々、緊張ばかり続く日々、疲れますが頑張りましょう！

こちらには鬼の二人組

例年であれば男性利用者の方々に豆まきを行ってもらうのですが、コロナ禍では大きな声も控えてくださいということで、静かな豆まきになりました。

節分の時季になると鬼の塗り絵やお面を作ったりしますが、福の神にどんどん来てもらいたいので、来年以降は福の神のお面を用意したいと思います。

